

結成20周年  
新たな大躍進  
に向け出発!

# 月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合  
〒260-0017 千葉市中央区要町2番8号 (動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2939 番  
(公) 043 (222) 7207 番  
99.5.17 No. 4963

# 夏季物販 日標達成! 新安保ガイドライン 粉碎!

## 第5回支部代表者会議開催 (5/14)

動労千葉は、五月十四日、十  
五時より、動力車会館において、  
第五回支部代表者会議を開催し、  
中江・水野選挙闘争の総括並び  
に最大の正念場を迎えた国鉄闘  
争の勝利、新安保ガイドライン  
―有事立法成立阻止を中心とし  
た当面する取り組みについて確  
認した。

### 20周年の節目 に飛躍の一步

【選挙闘争の総括について】

二〇周年記念レセプションや  
九九春闘ストライキという幅廣  
した状況の中でも、全組合員折  
総決起・総行動でやりぬき、勝  
利したことは、組合結成二〇周  
年という大きな節目にあたって、  
新たな出発に向けて大きな一歩  
を踏み出した。

さらに、両選挙闘争の勝利は、  
大失業と戦争の時代―新安保ガ  
イドライン関連法攻撃、国鉄闘  
争が正念場を迎えるという中で、  
これまでの勝利とは比べものに  
ならないほどの意味を持つてい  
る。

とりわけ、船橋選挙では、権  
力も含めた「落選策動」を突破  
して当選をかちとつた意味は決  
定的であり、勝浦選挙では、文  
字どおりの総決起が実現された  
ことは、最大総括点である。

動労千葉は、この勝利をひつ  
さげ、新たな世代の動労千葉を  
実現するために全力で決起する  
こととする。

【九九春闘の総括について】

今九九春闘は、貨物の「スア

一〇〇円」回答に示されるよう  
に、国鉄分割・民営化の矛盾と  
その犠牲を職場生産点の労働者  
に全て押しつけ、超低額賃金を  
強いるという結果に終始した。  
しかし、こうした状況の中に  
あって動労千葉は、貨物の経営  
問題、安全・運転保安問題、J  
R結託体制等の追及など、懸案  
諸課題を真剣に追及する場とし  
て、労働運動の原点に踏まえて  
全組合員の力で闘いぬいた。

とくに、国労も含めてストラ  
イキを一切放棄するという状況  
の中で、断固として二波のスト  
決起したことの意味は決定的で  
あることをはつきりと確認する  
ことができる。

今後も、この闘いの成果に踏  
まえ、組織強化・拡大、JR体  
制打倒の闘いに総決起すること  
とする。

### 当面する取り組み

夏季物販の目標  
を達成しよう!

国労が「改革法承認」を大会  
決定したという状況下での取り  
組みであり、動労千葉としては  
「国鉄改革法絶対反対」で闘い  
続けること、一〇四七名の解雇  
撤回闘争の先頭で闘いぬくこと  
を全国に訴えることとする。

当面、全国及び県内各地区の  
オルグに全力を挙げるとともに、  
組織内二万円の目標を達成する  
こととする。

### 菅田駅安全運転転 闘争について

三〇五二M (おはようわかし

お)の菅田駅復本線(二番線)  
への着線変更については、春闘  
過程でも千葉支社を追及してき  
たが、千葉支社は今日にいたる  
も動労千葉からの中止要求を頑  
なに拒否している。

運転保安上絶対にはな  
らないことに平然としている千  
葉支社の姿勢を改めさせるため  
に、引き続き安全運転闘争を展  
開することとする。

### 当面する取組み

ストップ戦争法! 全国大集会

とき 5月21日 18時

ところ 東京・明治公園

主催 陸・海・空・港湾労組等

列車 千葉駅⑥17時11分発

快速列車最後部乗車

組対法三法を廃案に! 全国集会  
とき 5月22日 13時

ところ 東京・星陵会館

列車 千葉駅③11時27分発

快速列車最後部乗車

戦争法案を廃案に! 参院採決強  
行許すな! 全国総決起集会

とき 5月23日 13時

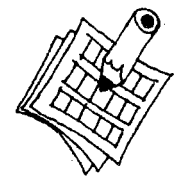
ところ 東京・芝公園23号地

主催 反戦共同行動委員会

列車 千葉駅③11時27分発

快速列車最後部乗車

各支部主力!



## 「百万人署名」連日国会闘争に 五・十二集会で「気合い充填」

参院でのガイドライン関連法  
廃案をめざし、国会前座込みが  
「百万人署名運動」を先頭に国  
労闘争団や多くの労働者・市民  
が連日闘いぬいている。

五・十二集会は、こうした闘  
いを中間的に総括し、決意も新  
たに戦争法案絶対反対、参院で  
の廃案をめざし全力で取り組む  
ことが決定された。

主催者あいさつで小田原紀雄  
氏は「私たちも相当厳しい闘い  
になっているが、敵もわれわれ  
以上に苦しんでいる。あきらめ  
ないで闘えば必ず勝利できる」  
と参加者を激励した。

参議院議員・照屋寛徳氏、福  
島瑞穂氏、衆議院議員・保坂展

人民から国会内での奮闘と今後  
の決意が述べられ、参加者全員  
が「本当のせめぎあいはいはこれ  
らだ」と、気合いを充填して戦  
会した。

集会では、広島や新潟での大  
結果と運動の広がり報告され  
闘いがいよいよ本格的に開始さ  
れていることを実感した。

われわれは、夏季物販オルグ  
と結合し、五・二三全国闘争を  
闘いぬき、あくまでも戦争法案  
粉碎! 労働者の戦争動員を許さ  
ない新たな団結と連帯の広がり  
を創りだすためにさらに奮闘し  
よう!

五・二三闘争に結集しよう!

新しい世代の動労千葉を創りあげよう!